

各位

上場会社名 ジーエフシー株式会社  
代表者 代表取締役社長 西村 公一  
(コード番号 7559)  
問合せ先責任者 取締役経営企画部部长兼財務経理部管掌 丹羽 淳  
(TEL 058-387-8181)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,747	209	244	139	25.30
今回修正予想(B)	17,630	32	122	67	12.20
増減額(B-A)	△4,117	△177	△121	△72	
増減率(%)	△18.9	△84.6	△49.7	△51.7	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	15,411	△637	△554	△533	△96.47

#### 修正の理由

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の9月末での解除による活動制限の緩和により、経済活動にも緩やかな回復の兆しがみられた一方で、新たな変異株の発生など感染再拡大のリスクは解消されず、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、営業時間や酒類提供の制限等の緩和や解除により、若干の明るさが見えたものの、断続的に続く各種制限の影響は依然として大きく、極めて厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社グループにおいては、長引くコロナ禍における政府・自治体からの要請に対応しながら、更なる企業価値向上を目指して、珍味・和食・お節に関わる業務用食材の開発及び販売というコア事業の強化を推進すると同時に、中食や老健、通販業界などの新規事業分野の開拓や経営環境の変化に合わせた経営管理の高度化に注力してまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、売上高において前回発表の予想を下回る見込みとなりました。また、営業利益ならびに経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、売上高の未達により、前回発表の予想を下回る見込みとなりました。

なお、配当予想につきましては修正をしておりません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により予測数値と異なる可能性があります。

以上